

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス シュエット天王台教室		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 27日		～ 2026年 2月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2026年 2月 10日		～ 2026年 2月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースの使い分け(動と静の明確な区分)や個別スペースの確保など、環境設定が徹底されており、子どもが安心して過ごせる空間づくりが実現されている。	動と静を分けた空間設計 毎日の消毒・清掃の徹底	細部の空間の使い方の工夫
2	公園活動を積極的に取り入れた多様なプログラム構成により、粗大運動・社会性・感覚遊びなど多面的な発達支援が実施されている。	公園等の屋外活動を取り入れた療育 個別支援と集団支援のバランス設計	現在の高い支援品質の維持・標準化 屋外療育・体験型活動の体系化
3	支援計画の作成・共有・実施において職員間の共通理解が図られており、チーム支援としての一体感がある。	SNS等による情報発信 意見を言いやすい職場環境づくり	「見える化」と「仕組み化」による組織力向上

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	PDCAサイクルの不十分さ 目標設定と振り返りの仕組みが明確でない	運営の仕組みが完成されていない	PDCAや目標設定の仕組み化
2	情報共有・振り返り時間の不足 個別目標や進捗が把握しづらい 一部業務が職員に共有されていないことがある	仕組み整備に時間が割けていない 個人の力量に依存している部分がある	情報の共有ルールの設定
3	家族支援や交流機会が不足	現場支援に注力しているため時間が割けていない	現場の仕組化 保護者会・交流イベントの開催